きょなん

町報　第432号

発行：鋸南町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月1回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

7
2004

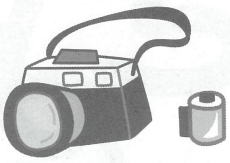


長寿会・元気クラブと一緒に佐久間小児童がクリーン活動を実施

佐久間小学校では、総合的な学習の時間の一環としてクリーン活動を実施しています。

今年は長寿会や元気クラブの皆さんと一緒に、デイキャンプ場を中心に活動しました。多くの人が訪れる佐久間ダム周辺をきれいにすることにより、奉仕の心と物を大切にすることを汗を流して学びました。作業の中で、「おばあちゃん、草の取り方うまいね。」「こうやって、鎌を使うとうまく取れるよ。」などの会話もあり、地域とふれあう良い機会となりました。

きょなんフォトニュース



平成15年度善行表彰

善行表彰・5組11名

青少年育成鋸南町民会議（笹生卓義会長）主催の青少年健全育成推進大会が5月29日中央公民館で開催され、その席上、15年度に善行のあった5組11名の表彰が行われました。また、ベネッセ教育総研主任研究員の矢野徹氏による「保護者がつなぎあわせる子どもの現在と将来」の講演が行われました。講演では、教育改革の現状や学びの基礎力と「家庭内のふれあい」との関わりについて、具体的な事例を紹介しながらお話しいただきました。子どものタイプ別の関わり方などわかりやすく熱心な講演に、参加者の多くが感銘を受けました。

表彰された児童・生徒と善行内容は次のとおりです。

（敬称略・学年は当時のもの）

☆笹生　諒（保田小6年）

☆笹生　佳佑（保田小6年）

☆白石　直之（保田小6年）

☆寺本　圭佑（保田小6年）

平成16年1月20日4時頃、保田小学校前で犬を保護して保田駐在所に届けてくれました。大切にしていた犬なので、飼い主の方から大変感謝されました。

☆村井　千種（ちぐさ）（保田小4年）

園児や低学年児の相手をするなど、学童保育くじらクラブのボランティアを積極的、継続的に行ってくれました。

☆山野　智代（佐久間小6年）

低学年の頃から現在に至るまで、ずっと登下校の際に必ず元気にあいさつをして、周囲にさわやかな印象を与えてくれました。

☆笹生美咲子（勝山小3年）

☆磯貝　美香（保田小5年）

☆髙濱　享子（保田小5年）

高齢者のお誕生日カードを作るなど、『かけはし』のボランティア活動を積極的・継続的に行ってくれました。

☆福原　勲人（ひろと）（勝山小2年）

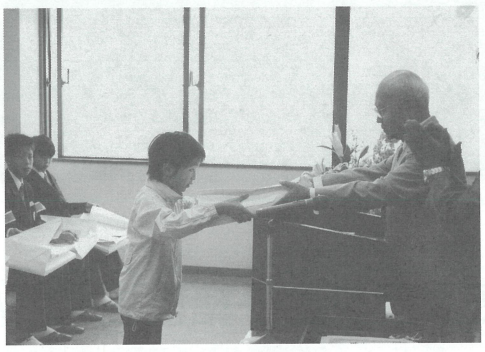
☆三浦　優也（勝山小2年）

平成15年12月22日午後、友達の弟が海に落ち、おぼれたので家の人を呼びに行き、無事救助することができました。

また、15年度中に拾得物を警察署に届けてくれた19名の児童・生徒も紹介され、記念品が贈呈されました。

★町民会議

町民会議は町内の各団体それぞれが、地域の将来を担う青少年の健全育成に関心を持ち、情報を交換しながら、時には直接的に青少年に指導・助言を行い、この育成活動に住民すべてが参加する地域ぐるみの運動となるように活動しています。



表彰式の模様

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

礒﨑　健さん（岩井袋）　10万円
社会福祉寄付金

金木伊佐夫さん（　町　）　10万円
桜苗木代

今月のお風呂大好き



平野貴吉さん
「毎日ここに来るのが一番の楽しみ」

見返り美人の里

笑楽の湯

今月のお風呂は「**桃の葉湯**」です。

桃の葉はあせも、湿疹、虫さされ、強い紫外線による日焼けなどに効果があるので、江戸時代から夏の土用には桃の葉湯に入る習慣がありました。一年のうちで一番暑い時期に桃の葉湯に入ることは、理にかなっていると言えます。桃の実は肌の老化防止、血圧を下げる作用、便秘改善に効果があります。桃の種の中には桃仁と呼ばれるものが入っていて、婦人病の漢方薬として使われています。桃の花は「白桃花」と呼ばれる生薬で利尿作用があります。

現在、土用の丑の日に鰻を食べる習慣は残っていますが、土用の桃の葉湯は忘れられている気がします。今月のお風呂の日は25日（日）に実施します。家族揃って入りに来ませんか。

〔老人福祉センター〕

新たな枠組みでスタート
安房8町村合併検討会発足

富浦町・富山町・鋸南町・三芳村・白浜町・千倉町・丸山町及び和田町の合併をめざす『安房8町村合併検討会』が、去る5月31日に発足しました。

この日、富浦町役場で開かれた第1回会議で、会長には富浦町の遠藤町長、副会長には、富山町の渡辺議長及び白浜町の早川町長が選出されました。

当日は、和田町を除く7町村の首長と議長が出席をし、会則及び会議運営の申し合わせ事項等が協議のうえ決定しました。

また、『館山・安房9市町村合併協議会』において、新市の名称で意見集約ができず、破綻の一因となった経過を踏まえ、基本協定項目は、法定協議会たち上げの前段で協議が必要との判断により、次の6項目を検討会で事前に協議・検討する申し合わせも行われました。

1・合併の方式
2・合併の期日
3・新自治体の名称
4・新自治体の事務所の位置
5・議会の議員の定数及び任期の取扱い
6・農業委員会委員の定数及び任期の取扱い

なお、1から4についての検討会への提案内容は、助役会で事前協議する事とし、議員及び農業委員の定数については、各町村議会代表と助役会の合同で提案のすり合わせを行う事になりました。

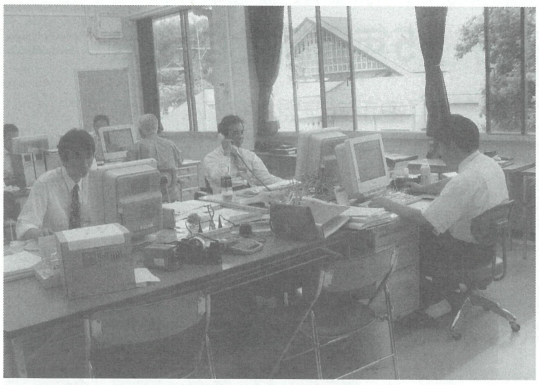
8月上旬に法定協議会を設置、来年2月に合併協定書の調印、3月に県に合併申請というスケジュールが示され、短い期間の中での急ピッチな協議が予想されます。

また、当日欠席した和田町は、7月中に『鴨川市との合併の是非』の住民投票が予定されており、結果待ちとなっております。

検討会の委員は、各町村長と議長で組織され、会議は原則公開ですので、傍聴可能です。

会議運営 申し合わせ事項

1　会議は原則公開とする。
2　議長は、富浦町未来課職員をして会議録を調製させる。
3　会議の議事は全会一致をもって進めることを原則とする。
4　会議公開の際の傍聴に関し必要な事項は、会長が会議に諮って決定する。
　なお、会議に提出する資料は、傍聴人には配布しない。
5　この申し合わせ事項以外で取扱いに疑義が生じた場合は会長が会議に諮ってこれを定める。



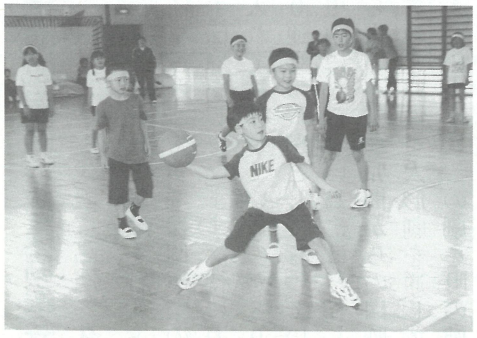
熱戦「鋸南町つどい大会」 見事！保田小5連覇達成!!

鋸南町青少年相談員連絡協議会（会長　鈴木悟）が主催する鋸南町つどい大会（ドッジボール大会）が保田小を会場に開催されました。

今年度は、3小学校の代表70名が4チームに分かれ争ったリーグ戦と、安房大会に出場する小学校を決める代表決定戦を行いました。リーグ戦では、保田小の連覇を阻止しようとする勝山小・佐久間小が、ボールの速さと力強さで会場を湧かせ、会場全体が、保田小の連覇も「黄色信号」と思われました。しかし、保田小チームは、連携プレーからの速攻や、外野からの攻撃をうまく使い、チームワークでリーグ戦を制し、見事5連覇達成。その後行われた代表決定戦では、保田小チームが佐久間・勝山小連合チームに勝ち、見事、鋸南町の代表として安房大会出場を決めました。大会後の鈴木会長の挨拶では、「ドッジボールを楽しい思い出の一つとして大切にしてもらいたい。」と子どもたちにエールを送りました。尚、リーグ戦の順位は以下のとおりです。



優勝した保田小（桃）チーム



大会の様子

優　勝　保田小（桃）チーム　　準優勝　勝山小（黄）チーム
3　位　保田小（白）チーム　　4　位　佐久間・勝山小（赤）チーム

6月の訂正とお詫び　鋸南町農業委員決まる　石井　秀職務代理の電話番号　55-9012に訂正

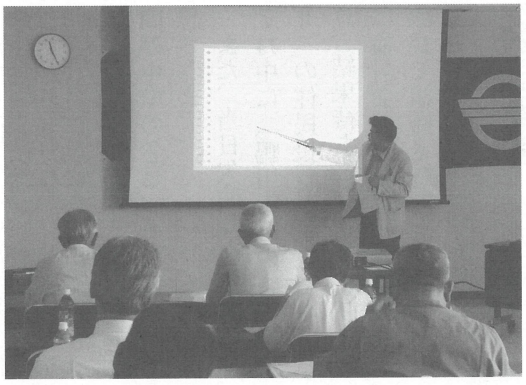
きれいな街・きれいな海岸
—みんなで協力・ゴミゼロ運動—

毎年恒例となっている、町をあげてのゴミゼロ運動が5月29日に実施されました。ゴミの散乱防止とリサイクル運動の推進を目的としておこなわれているこの運動。今年も町内各種団体や3,000人もの町民のみなさんの積極的なご協力を得て、大きな成果をあげることができました。集められた空き缶や空きビン、可燃ゴミは指定の集積場に山積みとなり、総量は5.6tにもなりました。参加者の一人は「ゴミのない景観は気持ちがいいね」と白い軍手でゴミを拾い集めていました。今後も「ゴミを捨てない捨てさせない」を合言葉に町の美化リサイクルの推進にご協力をお願いします。



『日本一桜の里をめざして』
さくら守養成講座を開催

地域が一体となって、河津桜を中心に花いっぱい事業を展開中の町では、植栽された「さくら」を守り育てるための「さくら守養成講座」を開催しています。講師は日本花の会・小山徹氏で、第1回目の講座ではさくらの歴史や名所づくりの考え方、さくら守としての取り組み方などの講義がおこなわれ、受講者は熱心に聞き入っていました。町では、町内各地にさくら守を養成し、さくらを守り育て、日本一の桜の里をめざしています。



第45回ほたる駅伝大会・38位

第45回ほたる駅伝大会が6月5日（土）、友好都市長野県辰野町で開催されました。スポーツ活動を通じて、一層の交流を深めるため、鋸南町からは鋸南体協陸上部が15年連続の出場。当日は、晴天にも恵まれ、選手達は全6区間全長35.2kmの起伏の激しい山岳コースを力走しました。

結果は、2時間47分25秒で44チーム中38位でした。

参加選手は、下記（あきら）のとおりです。

第1区　矢生　全（市井原）
第2区　佐々木翔平（両　向）
第3区　三瓶宏之（上佐久間）
第4区　八房善博（奥　山）
第5区　笹生啓太（吉　浜）
第6区　醍醐佳佑（竜　島）
補 欠　小滝　孝（田　町）



「空手」5年連続全国大会

千葉県体育協会・県空手道連盟主催の平成16年度小・中学生空手道選手権大会が、千葉県武道館で開催されました。この大会は全国大会への予選を兼ねており、鋸南中学校の平野覚啓（よしのり）選手（2年）・和田侑樹選手（2年）・高梨裕太朗選手（1年）が形団体戦において見事準優勝に輝き全国大会の切符を手にしました。全国大会は、大分県別府市で行われる予定で、5年連続8回目の出場となりました。

また、小学生の部では保田小学校の鈴木航汰選手（4年）が形の部で優勝。8月1日の東京武道館にて開催される第4回全国小学生空手道選手権大会に出場することが決まりました。



ボランティア日記

鋸南町保健推進員協議会
代表　高濱　久子

私達は住民と行政をむすぶパイプ役として各種保健事業のお手伝いをしています。特に力を入れて活動しているのが8020運動の一環として行っている虫歯にならない為にはどうしたら良いか、幼児期からの口腔ケアの必要性を人形劇を通して伝えています。この劇を町の健康祭りと6月の口腔衛生週間に幼稚園・保育所・みどりご学級を回って、健口体操・健口カルタ・手遊び歌を組み合わせて、子供達と一緒に楽しく行っています。活動を始めてから7年になりますが、私達手作りの劇が子供達だけでなく、お母さん達にも受け入れられた事は嬉しく、次回作品の意欲が湧いてきます。今後も21名の会員でアイディアを活かして、心に残る作品を作っていきたいと思います。



人形劇をする保健推進員

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（28）

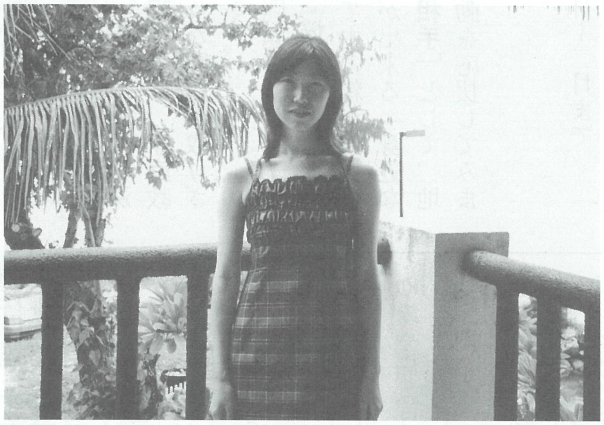
町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①地元の信用金庫に就職して６年が過ぎました。今年の４月から保田支店に勤務しています。お客様一人ひとりのニーズに合った商品を紹介できるように心がけています。趣味はスキーや旅行で、鎌倉のお寺を散策しながら季節の花を見ることがとても好きです。

②昨年、休暇にヨーロッパを訪れた際、飛行機で隣の席に座ったドイツ人のおじいさんとお話しする機会がありました。その方は日本がとても大好きで、何度も訪れていると嬉しそうに日本の良い所を話してくれました。旅先での人との出会いも忘れられない思い出です。

③私は学生の時に図書館の司書の資格を取得したのですが、鋸南町にも図書館ができたらなぁと考えています。図書館の設置は地域格差があり、財政的にも難しい事かもしれませんが、近隣の図書館との連携を強化するなどして、閲覧・貸出し等のサービスを受けられるようにして欲しいです。



大胡　智子さん（中佐久間区・金融業）

次回は栗原　直子さん（本郷区）へバトンタッチされます。



福原　宏一さん（中佐久間区・介護員）

①鋸南町に生まれ２４年、今年の5月に４年間勤めた会社を辞め、６月から介護の仕事に就いています。介護に対する知識は全く無く不安でしたが、やりがいのある仕事で「知識・技術は後からついてくる。」と良き先輩方の言葉に励まされ、毎日が勉強の日々です。少しずつ仕事にも慣れ、利用者の笑顔になによりも達成感を感じます。

また、休みの日は稲作・野菜作りを未熟ながらやっています。失敗する事もありますが、無事に収穫が出来た時はすごく嬉しいです。

②転職を決意した時、多くの友人・先輩方にアドバイスや励ましを頂いた事です。改めて人とのつながりの大切さを感じました。

③消防団、青年会等の地域活動を通して思うのですが、自分達若い世代が仕事や夢を求めて鋸南町から離れてしまうことです。若い世代には地元での雇用の場を、高齢者の方には福祉の充実を、鋸南町に住む方全員が安心して住めるまちづくりをお願いします。

次回は福原　忠さん（小保田区）へバトンタッチされます。

H16 安房保健所 精神保健福祉出張相談

心の健康について専門医・専門相談員・保健師が相談を受けます。

相談を希望する方は、8月19日までに保健福祉課へお申し込みください。

費用は無料です。

お申し込みが多数の場合調整させていただくことがあります。

相談日：8月24日（火）
時　間：14：00～15：30
場　所：保健福祉総合センター

文芸

「はつ夏」

三富　彰

今朝かへし夏の帽子の水色の
リボンは長しひとめぐりして

また一人級友葬る炎暑の
日黄泉への道に涼風よ吹け

〝麦と兵隊〟夢にて歌ひ目覚めては
涙ひと筋頬に残りぬ

「上を向いて歩こう」会の球入れに
吾が球三つ入りて勢つく

五時にまだ間あれど夕餉と
妻よせん時雨に追はれ鶏も帰り来

家庭教育通信 すくすく NO.36

「ほめ上手・聞き上手・励まし上手の親（前編）」

今回は、五月二十七日に行いましたコスモス学級についてお話いたします。

○はじめに

「ほめ上手・聞き上手・励まし上手の親」と題して、鋸南町家庭教育学級の生みの親でもあります安藤恵美子先生を講師にお迎えして、親として気をつけることや、手だてについてお話を伺いました。

○先生のお話から

『ほめ上手』

「ほめる子育てが良い」と言われるようになり、ほめることに心を遣うことが多くなってきました。しかし、子どもが何をほめられたのか、わからない。子どもの心にひびかないほめ方では、子どもを認めてほめたことにはなりません。まず、子どもをよく見ることが大事です。同じものを見ても、子どもと観点が違えば違って見えます。例えば、見る観点によって『この子はぐずだ』と思っていても、違う観点からみれば、『この子はじっくり取り組む子だ』とまったく違って見えます。親として、「うちの子は…だ」と決めつけて見ないことが大事です。親は子どもを見るときにどうしても我が子に目がいきやすいので、悪いところや細かいところまで、見えすぎてしまうのではないかと思います。子ども全体を見るときは、少し距離をおいて見ると良いと思います。他にも宿題や勉強ばかりに目がいくと、それだけで子どもの良し悪しを決めてしまいがちになります。草取りなどのお手伝いや日常の生活などよく見てその事実をほめてあげることが大切です。

☆ほめる四つのポイント

①その場でほめる。
②繰り返しほめる。
③ときどきほめる。
④一歩ずつほめる。

次回は、「ほめ上手・聞き上手・励まし上手の親（後編）」についてお話いたします。

教育委員会　生涯学習係
（☎五五―二一二〇）

子育てサポーターリーダー養成講座受講生募集

「家庭教育力の低下」「育児不安の広がり」「児童虐待の深刻化」など、現在では、家庭教育に関する様々な問題が取りざたされております。

このような問題に対し、子育てやしつけに『悩み』や『不安』を抱える子育て中の親が気軽に声をかけ、話が出来る「**身近な相談（話し）相手**」として、地域の子育て活動を応援してみませんか。

○期　間　八月～二月まで
○講座数　全十六回（第一回目八月十二日）
○会　場　中央公民館　会議室
○時　間　午後七時三十分～
○対象者　講座終了後、子育てサポーターリーダーとして活動に参加してくれる方。
○申込み　七月三十日まで
《申込み、お問い合せ先》
教育委員会　生涯学習係
（☎五五―二一二〇）



健康通信

「虫刺され」

夏は虫刺されの季節です。一口に虫刺されといっても虫の種類や刺される人の年齢や体質によって反応が異なってきます。しかし虫刺されのかゆみや痛みは誰もが味わったことのある不快感でしょう。

虫刺されでまず思い出す虫は蚊です。蚊は呼気から発散される炭酸ガスや皮膚のにおい、体温などをキャッチするセンサー機能を持っているそうです。ですから、「スポーツで息を弾ませ、汗をかいたほてった体のままでビールを飲む」のは蚊の格好の標的になります。蚊に刺されたら早くかゆみ止めの薬を塗りましょう。掻きむしった傷口から細菌が進入し化膿しないように、特に子どもは大人以上にかゆみを感じるので、かゆみ止めは大切です。

毛虫の場合は、毒の入った毛が刺さることがあります。毒蛾の一種チャドクガの幼虫はサザンカ・ツバキにヒロヘリアオイラガの幼虫はバラやサクラ・カエデの葉に初夏から晩夏に生息しています。チャドクガの幼虫はわずか2、3㎝の体に有毒な毛が30万本も密生しています。この毛に触れるとじんましんのような赤いぶつぶつができ強いかゆみを伴います。毛がついただけで炎症が広がります。毛虫に触ったり毛が飛んできたりして皮膚についてしまったらセロテープを使って毛をはがしたり、こすらないように気をつけてシャワーで洗い流すとよいでしょう。ヒロヘリアオイラガの場合は毒のとげがありこのとげに触れると電撃的な痛みが走り皮膚が赤くなります。毛虫に刺された場合は、市販薬では手当てがしきれないことがあります。

蜂の中でもスズメバチなど毒素の強い蜂に刺されると赤く大きく腫れ、強い痛みがあります。何度か刺されるとアレルギーによるショック症状を起こし、命にかかわる場合もあるので注意が必要です。

いずれの虫刺されも、虫が活動する時間帯や多く発生する場所を避ける、肌が露出しない厚手の服を着る、市販の虫除け剤を使うなどの予防が大切です。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載144

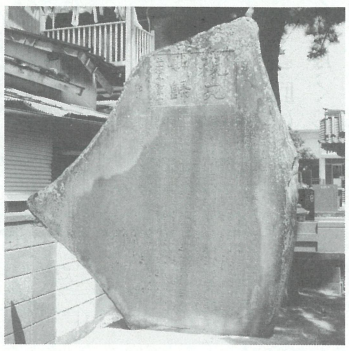
勝山藩の戊辰戦争（5）

義に殉じた藩士たち

慶応四年（一八六八）六月十二日、佐貫の三宝寺において、林軍に加担した内房諸藩の責任者は切腹しました。

富津陣屋の前橋藩では、老臣白井宣左衛門が切腹。飯野藩では、樋口弥一郎と脱走兵の帰還者、野間銀二郎。野間は士分でなかったため打ち首でした。

勝山藩では、福井小左衛門と楯石作之丞が切腹。介錯は勝山藩士、平井名実衛でした。彼は勝山村大名主でもあり、慶応三年に高二十三石で中小姓格となり、後に明治になって国宝と名乗り、戸長として村を導いた有能な指導者です。この時は二十八才。豪放な性格で剣をよくし、おそらく二人のために、進んで介錯を願い出たのかも知れません。


勝山藩義士の碑（妙典寺）

福井小左衛門義靖は、馬廻本格大目付五十石。上級藩士の一人です。この時二十七才独身でした。藩が提出した勤皇証書に代表として署名していたほどの彼ですが、時代に翻弄された彼の人生は察するに余りあります。

楯石作之丞粛は、吟味役六石。後に指令司。いわば下級将校です。この時三十五才。志うという四才になる娘が一人いました。二人の墓は三宝寺（現在、勝隆寺）にあり、勝山藩は永代供養料として金五円づつを供えました。

妙典寺に義士の碑建立

それから二十三年後、明治二十三年（一八九〇）六月十二日、勝山の妙典寺に彼らを讃える勝山藩義士の碑が建てられました。発起人は勝山藩ゆかりの人たちです。

元勝山藩留守居役で、後に勝山戸長を勤めた岡田文左衛門貞寿。貞寿の娘婿で勝山藩剣術指南役だった服部利器。前述の平井国宝。元勝山藩士で竜島小学校教員、勝山村初代助役の宗村正興。元勝山藩士で安房郡書記となった大谷清海。勝山藩文学教師の野呂道庵の子息、野呂侯臣。道庵の高弟で、郡会議員、県議会議員となった早川儀之助らです。

碑の撰文は、漢詩文を得意とした早川儀之助です。碑文によると、当時、官軍から藩に責任追求が及んだ時、苦渋の老臣たちを前に、福井、楯石両名が、静かに口を開き、「私たちが皆に代わって謝罪いたします。どうか心配なさらないで下さい。」と進んで官軍の幕営に出向き、切腹したとあります。

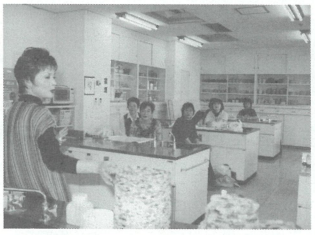
碑文上部の篆額（題字）には「視死如帰」と刻まれています。勝山藩士が属した第一軍の指揮者、人見勝太郎の書です。意味は、死することはまるで家に帰るようなもの。恐れずに受け入れるという意味です。自己を犠牲にして、藩と領内の人々を戦火から救った彼らの行為は、勝山の人々の胸に深く刻まれました。

（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

「シーグラス教室」


火が灯った先生の 作品に見とれてしまいます

空も海もキラキラ輝く季節がやってきました。皆さんも海岸で青や緑、大小様々なガラスのかけらを見かけたことがあると思います。

公民館で、このガラスのかけら（シーグラス）を使って、ランプシェードなどを作る「シーグラス教室」が開催されました。

講師は下佐久間在住の田村美和子先生です。参加者の中には、「いつか何か作ろう」と以前からシーグラスを拾い集めていた方もおり、この機会を得喜んでいました。特殊な接着剤にシーグラスを浸し、１個ずつ並べ積み上げてゆくという根気のいる作業ですが、参加者は先生のすばらしい作品に少しでも近づけようと真剣です。ゆったりと手を動かしながら、シーグラスの収拾場所について情報交換したり、手持ちの材料を品評しあったりと会話もはずみ、楽しいひとときを過ごしました。


ずれないように竹ばしを運んで…

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場



貴　哉くん（11か月）

〔江戸俊文さん　第1子　吉浜〕

ボクのモットーは、快食・快眠・快便、そしていっぱい遊ぶこと。好き嫌いもないし、一人遊びもできるんだよ。でもまだオッパイがないと眠れないんだ。時々パパとママを困らせることもあるけど、ボクが笑えばみんなが笑顔になるんだ。さぁーて、今日はどんなイタズラして遊ぼうかな。

桜だより

～病気と害虫(2)～

前回、桜に害をなすものとしてアブラムシをあげましたが、今回は害虫の中でも葉を食い尽くしていく〝ケムシ〟について話したいと思います。

〝ケムシ〟は、桜につく一四〇種類以上の害虫の半数を占めており〝ケムシ〟の被害は桜の成長に大変影響を及ぼします。

なかでも、代表的な〝ケムシ〟としてあげられるのは、アメリカシロヒトリとモンクロシャチホコで、6月から8月ぐらいに発生し、短期間のうちに葉を食い尽くし樹が丸坊主にされてしまいます。

〝ケムシ〟の、被害を受けた桜は衰弱がひどく、翌年の花つきが悪くなってしまいます。

(対処方法)

どちらも、発生初期の防除が重要になってきます。

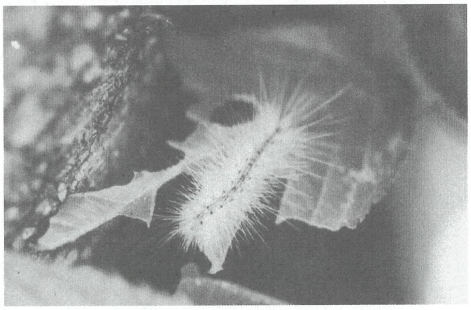
共に巣を見つけたら、広がる前に枝ごと切除して処分するか、葉にかたまっている時期に探し出して殺虫剤の噴霧により駆除します。

殺虫剤は、持続的食毒作用の長い「カルホス」乳剤による散布がもっとも効き目があり、予防効果もあります。

いずれにしても早期発見、早期駆除が大切です。



モンクロシャチホコ



アメリカシロヒトリ

B&G NEWS　募集　サマースイミングスクール（小学生）

≪海洋センターでは、サマースイミングスクールを下記のとおり開催します≫

☆短期集中Aコース……7/21（水）～ 25（日） 全5回
☆短期集中Bコース……7/27（火）～ 8/1（日） 全6回
☆短期集中Cコース……8/24（火）～ 29（日） 全6回
☆スイムパーティー …… 7/21.22.28.29・8/4.5.11.12.18.19（毎週水・木） 全10回



◆時　間…A・B・C　10：30～11：40　パーティー　19：00～20：10
◆料　金…A　2,250円　B・C　2,700円　パーティー　4,500円
◎受付開始　平成16年7月6日（火）

◇申込み問い合わせ　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（5月19日から6月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆戸田　遥翔（はると）くん	平成16年5月19日	誠・洋子（第1子）	本郷上	元気でやさしい子に育ってね
☆白熊　龍平（りゅうへい）くん	平成16年6月1日	剛・幸江（第2子）	本郷	お兄ちゃんより強くなれよ
☆平野　元悠（もとはる）くん	平成16年6月3日	甲一・美幸（第2子）	岩井袋	元気でたくましく育って下さい
☆浅貝　優（すぐる）くん	平成16年6月4日	正・みゆき（第3子）	竜島	相手のことを考える気持ちを忘れずに

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇合併調整室広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数	3,751世帯	(+11)
人口	10,335人	(+ 1)
うち男	4,968人	(+ 5)
女	5,367人	(－ 4)

6月1日現在　（前月比）

編集後記

青少年育成鋸南町民会議主催の青少年健全育成推進大会が公民館で開催され、平成15年度の善行表彰が行われました。善行者は5組11名で人命救助・地域のボランティア活動の積極的な参加など事例は様々。このところニュースからは低年齢化した犯罪が伝わってきます。それだけに、身近な所で良い話を聞くと「ホッ」とします。皆様の周りで善行をしている人がいたら教えて下さい。（K）

6月の訂正とお詫び　桜だより　被害にあった葉に訂正

この用紙は再生紙を使用しています
再生紙